

Jump!新生徒会執行部 メンバー決定

令和5年の新生徒会執行部役員が次のように決定しました。Jump!のスローガンのもと、既に活動を開始しています。今は新入生を迎えるために着々と準備をしていますので、応援をよろしくお願いします。

【生徒会担当】



執行部役員

生徒会長：川口 祐樹 副会長：岡島 沙絢

副会長：中村 燦太 副会長：磯部 優帆

専門委員長

学習：田中 柚依 自治：川崎 健斗 保体：柳原 悠那

給食：落合 爽太 美化：西村和可菜 文化：三隅 乙芭

なぜ「桃山」という名がついた? 地域の人に学ぶ講演会

2月28日(火)、3年生の地域学習の一環として「地域の人に学ぶ」講演会を行いました。講師は渡邊裕志さん、真部尚志さん、山本健二さんの三人でした。真部さんの司会で、宇部市の歴史、特に桃山地区に関わることを詳しく教えていただきました。渡邊祐策翁のひ孫にあ

たる渡邊裕志さんからは、炭鉱に始まる宇部の産業の歴史を、山本さんからは地名に関わる情報を教えていただき、宇部市在住50年以上の私(教頭)でも目からウロコの状態です。参加者ともども、とてもおもしろく聞き入りました。

生徒から「私はこういう過去のことを知るのが好きで、今日の話聞くのが楽しかったです」「桃林があったから桃山になったとは初めて知りました」「歴史上の人物と繋がっていることを実感しました」「年齢関係なくコミュニケーションを取っていくことが大切だと分かりました」等の感想があり、大変有意義な時間となりました。来年度以降もぜひ、続けていきたいと思ひます。 【教頭】



生徒参加の熟議 第4回学校運営協議会

本年度は学校運営協議会を年5回開催しました。その中で3月1日(水)15:00~16:30に行った、第4回の協議「熟議」を紹介します。第3回に引き続き、生徒代表10名と、今回は全教職員プラス宇部工業高等学校の校長先生や慶進高校の教頭先生にも参加していただき、総勢46名で、「よりよい町(桃山校区)づくりのため

に、学校と地域が協働して何ができるか」を議題に、5グループに分かれて熟議を行いました。50分程度の話し合いの後、各グループからは「学力向上のためにふれあいセンターを開放して、小中学生が交流しながら学習に取り組むとよい」「誰に対しても積極的に挨拶が交わされる地域にしたい」「山・川などの自然を生かした歴史ある地区として環境整備を行いたい」などの意見が出ました。

これらが一つでも多く実現できるように、これからも学校・地域が連携して努力していきたいと思ひます。

【教頭】

